一般社団法人エコロジック

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

「エコツーリズムを通じて、世界の多様な自然環境、地域文化と人々の尊厳を守る」
をミッションとして、地元富士山・富士宮にて地域住民と連携し、主にインバウンド向けエコツアーを実施し、グランピングと民泊（２か所）を運営しています。また、国際協力事業や里山エリアでの農業（田んぼ）推進事業なども進めております。

担当者（問合せ先）：新谷雅徳　(代表理事)　　連絡先：info@ecologic.or.jp



パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・富士山周辺の東海自然歩道の観光利用の促進
・国立公園（富士山・富士宮）やその周辺の里山を活用した企業のワーケーションや教育プログラムの推進
・企業との連携によるインバウンド事業の推進

＜企業等の強み等＞
・高付加価値・高単価のインバウンドエコツアーモデル観光事業所として、国内外から高く評価されている。
・里山地域を巻き込んだエコツアー開発事業所として高く評価されている。
・企業向けにSDGsやサスティナブルな観光をテーマとした視察先としての対応ができる。
・世界１８か国の国立公園や世界遺産などでのエコツーリズム開発の経験を有し、様々な形で開発支援、人材育成（インタープリテーションなど）の支援が行える。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・ヤマハ発動機株式会社様（オフィシャルパートナー）との連携によるインバウンドE-BIKEエコツアーの実施およびプロモーション
・インバウンド海外旅行会社へのプロモーションおよび発信
・他国立公園（十和田八幡平国立公園など）、「世界観光ガイド連盟（WFTGA）会議2026　福岡）などでの講演時にOPの活動発信など。

＜次年度取組予定、構想＞
・ヤマハ発動機株式会社様（オフィシャルパートナー）との連携によるインバウンドE-BIKEエコツアーの実施（予定）
・北斎や広重の浮世絵と富士山エリア（東海自然歩道、旧東海道、身延道など）のトレイルを利用した健康ウォーキングプログラムの開発など。